

第79回メーデー 県下各地で開催！



高石会長



長崎地区



佐世保地区



諫早地区



島原地区



大村地区



下五島地区



東彼地区



北松・平戸・松浦地区



上五島地区



吉岐地区



対馬地区

第79回メーデーは県内9地区11会場で開催され、約8千人の組合員が参加した。各会場では、式典のほか抽選会、プラカード展、フリーマーケットレクリエーション、デモ行進が各地区創意工夫のもとに行われ、労働者の祭典を祝った。

# ここが変だよ！ 日米地位協定

## 日米地位協定の抜本見直しを求める学習会

連合長崎は、米軍が駐留する佐世保市・労働福祉センターで4月18日、長崎市・勤労福祉会館で4月19日、「米軍基地再編に伴う地位協定の現状と抜本見直しに向けた取り組み」について、前連合沖縄会長・狩俣吉正氏（沖縄地域政策研究所長）を講師に学習会を開催し、270名の組合員や各級議員が参加した。

狩俣吉正・前連合沖縄会長



沖縄三線（サンシン）を手にした狩俣氏は、「十九の春」の替え歌で「日米地位協定の問題点と要求」を14番にわたって朗唱。米軍の許可なく飛行できない沖縄の実態や、雇用主は日本政府でも現場管理は米軍のため「36協定」も「労働協約」も結べない駐留軍労働者の実態を明らかにし、ドイツなどのように主権国家の立場から日本政府も改定する必要性を訴えた。

# 市長銃撃の悪夢を繰り返すな

## 暴力追放「いのちの碑」除幕式

2008年4月26日、長崎市公会堂前広場で「暴力追放『いのちを守る』長崎市民集会」が開催され、1,000人を超える市民が参加した。

「いのちを守る」長崎市民会議設立大会の後、「いのちの碑」除幕式が行われた。碑は御影石製で高さ約3メートル。「安心・安全」の頭文字「A」



をかたどり、暴力追放への決意と市民の連帯をイメージしたデザイン。費用は連合長崎（約82万円）をはじめとする募金でまかなわれた。

除幕式終了後、参加者は県警本部前を歩いて大丸前までパレードを行い、暴力追放を訴えた。

後期高齢者医療制度の問題点をえぐる！

# 国の医療制度を断罪！

連合長崎、長崎県退職者団体連合は、2008年5月17日(土)、長崎市・勤労福祉会館で後期高齢者医療制度について約100人が参加し、「民主党ネクスト厚生労働大臣」である、山田正彦衆議院議員(長崎3区)から講演を受けた。

2008年4月にスタートした「後期高齢者医療制度は“姥捨て山”制度であり、①高齢者からより多くの保険料を年金から確実に天引きして取る。②高齢者の医療を制限して入院や長期医療を抑える。③保険料が払えなければ保険証を奪う。という過酷な中身であり、こういう人間の尊厳を無視した制度は即刻廃止するとともに、医療費をGDP費現在の8%から10%への引き上げ、医師不足対策として地域医療支援センターの創設を訴えた。



山田正彦衆議院議員



## 標語を募集しています

### 北方領土返還要求運動

#### ◆募集内容

北方領土問題対策協議会は、領土問題を身近な問題として認識していただくため、広く一般国民の皆様から平成20年度の北方領土返還要求運動に関する標語を募集しています。

#### ◆応募要項

- (1) はがき1枚に1作品  
(住所、氏名、性別、年齢、電話番号、職業を明記)。
- (2) インターネットでも募集  
メールアドレス [hyougo@tk.hoppou.go.jp](mailto:hyougo@tk.hoppou.go.jp)

#### ◆条件

入選作品については、氏名、居住地の都道府県市町名を公表できること。

#### ◆応募資格

不問

#### ◆賞及び賞状

- (1) 最優秀賞 1人 賞金5万円
- (2) 優秀賞 4人 賞金2万円
- (3) 佳作 5人 賞金5千円

※なお、同一の入選作が複数ある場合、賞状、賞金は、抽選により1名のみとします。

#### ◆募集期間

2008年4月1日～9月30日(当日消印有効)

#### ◆送り先

〒110-0014  
東京都台東区北上野1-9-12  
住友不動産上野ビル9階  
独立行政法人北方領土問題対策協議会  
TEL03-3843-3630

#### ◆発表

2008年10月下旬。入賞者に直接通知します。

連合長崎  
推薦候補

# 葉山友昭氏 長与町長選挙に勝利!



2008年4月15日告示、4月20日投票の長与町長選挙で連合長崎が推薦した葉山友昭氏（自治労組織内候補）が3期目の当選を果たした。

当初無投票も予想されたが、急遽告示日になって宮崎県出身、福岡市在住の元自民党参議院秘書が立候補を表明、44年ぶりの選挙となった。

当選	葉山 友昭	10,596票
	押川 吉男	2,694票

## 連合長崎第7回フォトコンテストを実施しています。

賞品を増やしました。奮ってご応募ください。

- 募集期間 2008年5月7日(水)～8月31日(日)  
※当日消印有効
- 応募資格 連合長崎組合員及びその家族、退職者
- 送付先 連合長崎事務局  
(〒850-0031 長崎市桜町9-6)
- 題材 テーマは自由
  - ①花、植物、生物
  - ②人物（集合写真、ポートレート、スナップなど）
  - ③風景（山、川、空、都市、庭園など）
  - ④その他
- 作品 デジカメ写真可
  - ①サイズ サービス判（E判、L判、2L判）  
またはキャビネサイズ
  - ②作品 カラー、白黒（いずれもプリント。  
スライド不可）
  - ③出品 1人3枚まで（3枚以内の作品で  
組写真構成も可。ただし、組写真の場合は  
テープなどでつないでください。）
- 応募規定
  - ①応募票（私製複製可）は、各作品の裏面に  
必ず貼付してください。
  - ②入賞作品の著作権は、主催者に帰属すること  
とします

- ③入賞は、1人1賞とします。
- ④応募作品については、返却いたしません。
- ⑤最優秀賞、優秀賞等の作品については、原  
版（ネガ、ポジ）をお借りすることがあり  
ます。
- ⑥応募規定に違反したとき及び入賞決定後、  
主催者が類似又は二重応募作品と認めた場  
合は、入賞を取り消します。
- 審査員 郡山貴三（プロカメラマン）  
高石哲夫（連合長崎会長）  
（県労協事務局長）
- 賞
  - 最優秀賞（1点）（3万円相当）
  - 優秀賞（2点）（1万円相当）
  - 連合長崎会長賞（1点）（1万円相当）
  - ジャンル賞（4点）（1万円相当）
  - 入選（15点）（1千円相当）
- 入賞発表 機関紙「連合長崎速報」発表。  
入賞者には、直接本人に連絡しま  
す。
- その他 入賞作品等については、大会会場  
での展示や、連合長崎の各種印刷  
物に使用することがあります。